

# 岩手大学イーハトーヴ基金国際交流・留学生支援事業

## 2017年度 海外留学派遣支援事業（第2次募集）募集要項

### 1. 概要

海外留学派遣支援事業（以下「本事業」という。）は、本学が認めた海外研修プログラムへの参加を推進することにより、異文化交流の促進と外国語の習得及び国際的な経験・知識の増進を図り、グローバル化に見合う国際理解力を養うことを目的に、当該事業に参加する本学学生に対し、経費の一部を支援するものである。

### 2. 資格

本事業に応募することのできる者は、本学が認めた海外研修プログラム（2017年10月～2018年3月出発）に参加する学部生及び大学院生のうち、他団体からの海外派遣・留学等に関する奨学金の未受給者で、指導教員等の推薦を受けた者とする。

### 3. 支援予定人員

本事業において支援する者は、以下とする。ただし、以下に定めるプログラム実施期間に渡航に係る移動時間は含まないものとする。

一 交換留学	3名程度
二 プログラム実施期間が28日以上 の海外研修	1名程度
三 プログラム実施期間が28日未 満の海外研修	19名程度

### 4. 支援経費

本事業において支援する経費は、以下とする。

一 交換留学	1人当たり	10万円
二 プログラム実施期間が28日 以上の海外研修	1人当たり	7万円
三 プログラム実施期間が28日 未満の海外研修	1人当たり	4万円

### 5. 申請

本事業の支援を受けようとする者は、次に掲げる書類を締め切りまでに国際課に提出すること。ただし、締め切り日以降に海外派遣が決まった場合、海外派遣決定後、速やかに提出すること。

締め切り 2017年12月18日（月）

- 一 海外留学派遣支援事業 申請書
- 二 成績通知書
- 三 成績評価係数 算出計算書

### 6. 選考

本事業における支援者の選考は、提出された申請書等に基づき、主として次の基準に基づき選考する。

- 一 プログラム参加のための目的意識が明確であること。

- 二 プログラムへの関心の高さが認められること。
- 三 心身ともに健康であること。
- 四 成績が概ね良好であること。（本要項最後に定める学業成績基準を満たす者）

## 7. 選考結果

前項の選考結果については、申請者及び推薦者である指導教員等に決定後速やかに通知する。

## 8. 支援経費の支給

選考の結果、経費支援が決定した者については、支援経費を本人名義の銀行口座に振り込む。

ただし、何らかの理由により参加を見送った場合並びに派遣先等において当該プログラムの趣旨に違反する行為及び国際友好親善にもとる行為等を行った場合には、本経費の支援を中止又は返納させる。

## 9. 成果報告

本事業による経費の支援を受けて留学・研修に参加した者は、当該事業終了後1ヶ月以内に本学が定める様式により報告書を提出するとともに、グローバル教育センターが主催する報告会等においてその成果を報告すること。

## 海外留学派遣支援事業における学業成績基準

本事業における支援対象者は、日本学生支援機構の海外留学支援制度(派遣協定)奨学金の支給基準に準じ、以下の基準を満たす者とする。

- (1) 前年度の成績評価係数(以下の〔成績評価係数の算出方法例〕をもとに、「成績評価ポイント」を換算し、小数点第3位を四捨五入して算出する。)が、2.00以上あること。

### 〔成績評価係数の算出方法〕

次の表により、「成績評価ポイント」に換算し、計算式に当てはめて算出する。(小数点第3位を四捨五入。)なお、履修した授業が単位制を採らない場合は、科目数を全て単位数に置き換えて算出する。

	成績評価				
4段階評価	—	優	良	可	不可
4段階評価	—	A	B	C	D
4段階評価	—	100～80点	79～70点	69～60点	59点以下
5段階評価	100～90点	89～80点	79～70点	69～60点	59点以下
5段階評価	S	A	B	C	F
5段階評価	A	B	C	D	F
成績評価ポイント	3	3	2	1	0

### (計算式)

$$\frac{(\text{「評価ポイント3の単位数」} \times 3) + (\text{「評価ポイント2の単位数」} \times 2) + (\text{「評価ポイント1の単位数」} \times 1) + (\text{「評価ポイント0の単位数」} \times 0)}{\text{総登録単位数}}$$

総登録単位数

- (2) 前年度の成績が無い場合は、選考時の前学期分の成績から算出するものとする。